



最初にお読みください

---

---

---

---

---

---

# CentreCOM® AR450Sリリースノート

---

この度は、CentreCOM AR450Sをお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、取扱説明書（J613-M3069-00 Rev.A）とコマンドリファレンス（J613-M3069-03 Rev.K）の補足や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。

最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

---

## 1 ファームウェアバージョン 2.9.1-19

---

## 2 本バージョンで修正された項目

---

ファームウェアバージョン 2.9.1-17 から 2.9.1-19 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 PPP 機能（クライアント機能および Access Concentrator 機能）を複数のインターフェースで使用した場合、自身が保持していないセッション ID の PPP パケットを受信しても正常に PADT パケットを送信できませんでしたが、これを修正しました。

---

## 3 コマンドリファレンスの補足

---

コマンドリファレンスの補足事項です。

---

### 3.1 VLAN 数の制限

 **参照** 「コマンドリファレンス」 / 「VLAN」

34 番目と 37 番目に設定した VLAN が正常に動作しません。このため、デフォルト VLAN を含めたサポート VLAN 数は 16 となります。

---

### 3.2 ADD FIREWALL POLICY NAT コマンド

 **参照** 「コマンドリファレンス」 / 「ファイアウォール」

ADD FIREWALL POLICY NAT コマンドの NAT パラメーターについての補足事項です。

Port Restricted Cone NAT 使用時、CREATE CONFIG コマンドを実行した場合は、ADD FIREWALL POLICY NAT 行の最後に「GBLIP=WAN 側 IP アドレス」が追加されます。WAN 側 IP アドレスが固定 IP アドレスでない場合は、この状態で再起動するとエラーが発生しますので、CREATE CONFIG コマンドを実行した後に、EDIT コマンドで「GBLIP=WAN 側 IP アドレス」を削除してください。

## 4 取扱説明書とコマンドリファレンスについて

---

最新の取扱説明書（J613-M3069-00 Rev.A）とコマンドリファレンス（J613-M3069-03 Rev.K）は弊社ホームページに掲載されています。

本リリースノートは、上記の取扱説明書とコマンドリファレンスに対応した内容になっていますので、お手持ちの取扱説明書、コマンドリファレンスが上記のものでない場合は、弊社 Web ページで最新の情報をご覧ください。

※パーツナンバー「J613-M3069-03 Rev.K」は、コマンドリファレンスの全ページ（左下）に入っています。

**<http://www.allied-teleasis.co.jp/>**